

第 60 号

発行所
 〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
 (公社)いわき市シルバー人材センター
<http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki>
 広報委員会
 TEL 0246-22-1722
 FAX 0246-22-1752



安全講習会



松崎誠子 会員 作品



青木芳枝 会員 作品



地区班会議

公益社団法人 いわき市シルバー人材センター **会員心得**

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

平成二十六年事業計画

(3月28日理事会にて決定)

■基本方針

わが国経済は大震災の影響と長引くデフレにより低迷しておりますが、政府による経済対策等で景気回復の兆しも一部で見られますが、いまだ実感できず、依然として多くの不安要因を抱えている状況にあります。一方、少子高齢化の急速な進展により人口減少社会が加速しており、年金受給年齢までの雇用確保を目的に定年延長や継続雇用制度等を導入しておりますが、団塊の世代が順次65歳を迎えている中、現実には更なる労働力人口の減少が懸念されており、経済の活力を維持していくためには、高年齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、国を挙げての重要課題となっております。

このような状況の下、地域に密着した就業を通じて、地域社会の要望に応える元気な高齢

者が活躍するシルバー人材センター事業が果たす役割は、ますます重要であり、市民の期待も増大しております。

しかしながら、国の行財政改革による、運営費補助金の削減や震災と経済不況に伴う受注減等、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然、厳しい状況にあります。

こうした現況を克服するためには、更なる自助努力が必要であり、公益社団法人として真に地域社会に愛され、信頼される団体となるため、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化とともに就業機会の確保、拡大を積極的に図る必要があります。

いわき市をはじめ関係機関の支援と協力を得ながら、会員、役員が一体となった連携を更に強化し、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもとセンター事業の原点に立ち返り会員の主体性や積極性を十分に活かせるセンターとして安全・適正

就業を基本に更なる事業の発展と充実強化に努めてまいります。

事業実績目標

- (1) 会員数 一、三二〇名
- (2) 受託件数 七、六〇〇件
- (3) 就業延人数 一〇五、〇〇〇人日
- (4) 契約金額 五、一三、〇〇〇千円

事業実施計画

一、組織体制の強化

公益社団法人として組織体制を更に強化するため、センターの自主性・主体性を基本に理事会をはじめ班長会議、各種委員会、地区班会議等の有機的な活動を推進しながら、より公正で公平な事業運営に努めます。また、いわき市、県連合会、職業安定所等、関係機関との連携も密にし、地域社会のニーズに応え、信頼を高めるため、会員の就業意欲と共働・共助の連帯意識のもと、会員相互の親睦と融和を図りながら会員の自主的活動の支援に努めます。

二、安全就業の徹底

センターの事業運営上、安全就業が基本であり、事故ゼロ

を目指した事故防止対策は組織を挙げて取り組む必要があります。「安全は全てに優先する」を念頭に、会員の就業時及び就業途上の事故を未然に防ぐため、今年度も安全・適正就業委員会、安全就業推進員、安全パトロール指導員を中心として定期的な就業現場視察、就業時の安全一声運動の徹底等による注意喚起を積極的に推進します。また、会報等による啓発とともに各種安全講習会等による安全就業の意識、健康診断の受診促進等により健康意識の高揚に努め、安全就業の徹底を図ります。

三、適正就業の推進

受注及び会員の就業に係る法令順守を図りながら、公平な就業機会の提供を前提として、就業の分ち合いにより多くの会員が働く喜びと生きがいを共感できるよう、「就業基準に関する要綱」を基本として、ローテーション就業の推進と就業参加の呼掛けを積極的に行います。また、今年度も就業率の向上のた

め未就業会員の体験就業並びにアンケート調査等を実施しながら、働く喜びを享受できるように適正就業の推進に努めます。

四、福祉・家事援助サービス事業の推進

「福祉の受け手から担い手」を目指し超高齢社会が進展する中、福祉・家事援助サービス事業の需要が年々増加してきている現状を踏まえながら、受注体制の強化のため、実践に即した講習会を実施すると共に、発注者、就業会員の多様なニーズを的確に把握しながら、希望に合った仕事の紹介に努めます。

福祉・家事援助サービス事業の充実のため、会員の確保、育成を図り、センターの役割を十分検討しながら少子高齢社会に対応すべく積極的な事業展開を図ります。

五、会員拡大の強化推進

今年度は会員拡大を重要課題とし、減少傾向にある会員数を増加させるため、団塊の世代の入会動向を見極めながら、入会

説明会（原則月5回）の充実を図ると共に、会員の口コミ強化、街頭啓発活動等による積極的な入会促進活動を実施し会員拡大を推進します。多種多様な就業

依頼に常に対応できるように、センター理念に賛同し、自己の知識・経験を活用し、就業を通して社会参加と生きがいづくりを希望する、より多くの健康で働く意欲と能力のある会員の確保に努めます。

六、各種技能講習会の充実・強化

長年、好評を得て、受注量が増加している技能職群、襖張替え、植木剪定、筆耕等、の仕事にスムーズに対応できる体制を更に強化するため今年度も技能職群の就業会員育成を目的とした技能講習会の充実を図るとともに、発注者や利用者等により満足いただけるよう接遇研修等、目的に沿った各種講習会も積極的に開催します。また、高齢者の就業支援を前提としたシニア

ワークプログラム事業も県連合会との連携を図りながら実施し

七、普及啓発活動、就業機会開拓の推進

シルバー人材センター事業を地域社会に広く理解・浸透させ事業拡大を図るには普及啓発活動は大きな役割を果たします。センターのホームページによるPRと併せ、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努め、関係機関との連携を図りながら、企業、各種団体、個人家庭へのPR活動を強化し、普及啓発活動を推進します。また、就業機会の更なる拡大のため、会員、班長、役員が一丸となり積極的に就業機会の掘り起しに努めると共に、今年度も役員による事業所訪問等を実施し就業機会の開拓推進に努めます。

八、多様化する就業形態への対応

高齢者の雇用情勢は依然として厳しい状況下であり、センターで扱う就業形態も従前からの請負・委任による就業はもと

より臨時的・短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業等、より多様化してきております。会員と発注者のニーズを的確に把握しながら、仕事の量的確保、拡大を図るため、一般労働者派遣事業、職業紹介事業にも積極的に取り組みます。

九、地域社会への貢献と共存

真に公益社団法人として信頼され、親しまれるセンターとなるためには、地域に根ざした協力、協調関係が何にもまして重要であり、共存、共栄の立場から地域あつてのセンターを念頭に感謝の心を持って、今年度も市内3ヶ所でのゴミ拾い清掃の地域美化奉仕作業、サンシャインマラソンのボランティア参加等の活動を継続し、会員作品展示会等の文化活動も公益目的事業の一端として積極的に実施しながら地域社会への貢献と共存を図ります。



安全・適正就業委員会から

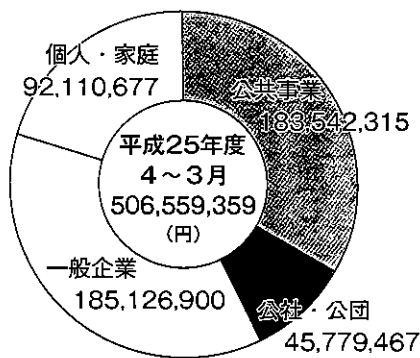
今回は3月25日に開催の第3回委員会の内容を報告します。最長5年の就業期限による就業交代は学校用務業務のほか、6職種 of 交代が報告され承認されました。同日までの傷害事故は4件で上期に1件下期に3件発生し、内容は蜂毒による腫れ2件・裂傷2針縫合・左手首骨折の事故でした。3件については軽傷でしたが、油断は禁物です。賠償責任事故は5件発生していますが、すべて機械草刈作業の飛び石事故によるものです。人身事故に至らないものの、事前安全チェック、作業段取り打ち合わせ、作業中の安全作業確保、作業後の整理整頓が肝要です。「安全は全てに優先する」のローガンを今一度声にだして作業してください。

目指そう事故0!

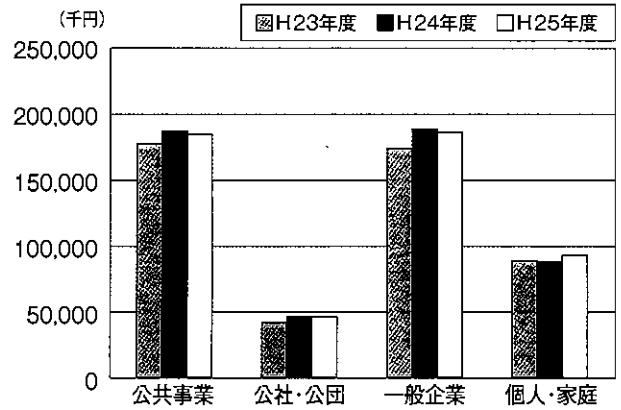
平成25年度事業実績速報

平成25年度事業実績(4月~3月)を見ますと、東日本大震災の影響がまだまだ残る経済状況下、会員各位のご努力、市当局並びに関係機関のご協力により事業運営は順調に推移しております。受注件数は増加傾向にありますが、契約金額は前年度比で若干ですが微減の結果となりました。内訳を見ますと公共事業、公社・公団からの受注は行財政改革の影響から前年度と比較すると減少する結果となり、民間受注も企業からの発注は厳しい状況の中、同様に若干、減少いたしました。個人・家庭は除草、技能職の仕事を中心に好評を得て大幅に増加いたしました。

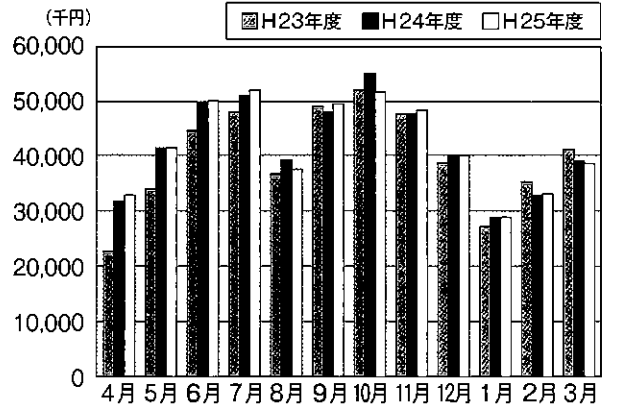
平成25年度発注者別契約金額



年度別・発注者別契約金額(4~3月)



年度別・月別契約金額



平成26年度 定時総会のお知らせ

平成26年度定時総会を5月30日(金)13時からいわき市文化センター大ホールにて開催いたします。年に一度の重要な会議であり、会員のみなさんが一堂に会する絶好の機会ですので、万障繰り合わせのうえ、ご参加下さい。

尚本年年度の会費未納の方は、当日納入下さるようお願いいたします。現在事務局でも受け付けております。

(年度会費二千五百円)

地区別会員数 平成26年3月末現在(人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	253	104	357	小川	27	6	33
小名浜	197	51	248	久・大	10	4	14
勿来	148	46	194	三和	25	17	42
常磐	100	28	128	遠野	11	5	16
内郷	56	23	79	田人	12	6	18
四倉	35	15	50	川前	2	3	5
好間	26	10	36	合計	902	318	1,220

こちら取材班!



今回取材班はいわき市渡辺町にあるスパリゾートハワイアンズオフィ

シャルコースである、クレストヒルズゴルフ倶楽部を訪ね、人材センター会員の皆さんの就業状況を、グループリーダーの新妻武郎様にお伺いいたしました。

Q シルバー人材センターにはどのような仕事を依頼されていますか。

A コース管理責任者の元で、ゴルフ場内の植栽の手入れ、クラブハウス周りの草とり、進入道路脇などの側溝の清掃等をお願いしております。

現在、3名の方々がローテーションを組んで就業されています。

Q 仕事ぶりはいかがでしょうか。

A 震災後、しばらくの間、ゴルフ場を閉鎖しておいたことから、植栽や草などは伸び放題

になり無惨な状態でしたが、シルバーの皆さんのご尽力で今の様に見られる状態になりました。本当に感謝しております。また、何事にも率先して取り組んでいただいております。本当に助かっております。

Q シルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

A 今回、スパリゾートハワイアンズの方からシルバー人材センターの存在を教えていただいたのですが、正直、最初は不安で、三日もしたら辞めてしまうのではと思っていました。しかし今では大きな戦力となっており、シルバー人材センターの見かたも変わりました。

Q 今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせ下さい。

A 会員の皆様が、適材適所で活躍されますよう期待しています。御多忙中のところ、ありがとうございます。末永いご愛顧をお願いいたします。

リレー随筆



共に生きる

勿来B班
大高 透

定年になり雇用保険が終了した年にシルバー人材センターに入会しました。仕事は市民プールの監視や小名浜のら・ら・ミュウ・銀行の駐車場の誘導等を経験し、現在は、いわき南部地区の浄水場除草に関連した施工前・竣工後の写真撮影を担当しています。妻もシルバーに加入して数件の家事援助作業を行っています。シニア技能講習会で「パソコン」を初級・上級まで学ぶ事が出来ました。現在では、習得した技術を公民館サークルや趣味のクラブで冊子作りなどで写真掲載等々に活用しています。

除草関連の写真の仕事は、本来シルバーの事務局職員が担当していましたが、前の政権交代時の事業仕分により国の予算が見直され、シルバー関連の予

算も削減されてしまい、当センター勿来出張所も現在のような規模縮小の体制になってしまいました。私にとっては、趣味でやっていたカメラもシルバーの仕事としてやれることになったのであります。除草作業も施工前写真、竣工写真とあり、除草作業、除草後の整理運搬と担当が分かれていて、各パートの連絡も円滑に行われて?、天候の悪い時には予定が遅れ、時には事業所からクレームが付く事もあります。近年異常気象の影響で、夏場の暑い時のハードな作業でも、皆さんの就労意欲には同じシルバーの会員として敬服することが多々あります。

平地区を中心に様々なクラブ活動が行われているようですが、勿来をはじめ、他地区の会員も参加できる様な工夫と広報活動を願うものです。

最後になりましたが、シルバーの「スローガンである『共に生きる』という意味を私なりに考えを深めてゆきたいと思えます。

講習会実施報告

◆筆耕講習会

月日 1月23日(木)
会場 シルバー人材センター
会議室

内容 賞状の浄書

講師 植松 泰広氏(会員)

受講者 会員8名

◆刃物研ぎ講習会

月日 1月30日(木)
会場 シルバー人材センター
会議室

内容 刃物研ぎの実技指導

講師 熊谷 智之氏(会員)

受講者 会員12名



◆襖・障子張替え講習会

月日 2月17日(月)～21日(金)実5日
会場 いわき市職業訓練センター
内容 襖・障子張替え講習会
(講義・実技)

講師 小野 作雄氏(会員)

受講者 会員7名



◆植木剪定(クロマツ)講習会

月日 2月24日(月)～25日(火)
会場 いわき市総合運動公園

内容 クロマツの剪定(座学及び実技)

講師 有限会社箱根ランドスケープ

代表取締役 箱根保光氏

受講者 会員52名



◆植木剪定(雑木)講習会

月日 3月5日(水)
会場 いわき市フラワーセンター地内
内容 雑木剪定(実技)

講師 有限会社箱根ランドスケープ

代表取締役 箱根保光氏

受講者 会員24名



◆グループ就業リーダー教育講習会

月日 3月31日(月)
会場 当センター会議室

内容 勿来支所会議室

講師 リーダーとしての安全管理能力のスキルアップ

労働省方式職長教育トレーナー

植松 雅樹氏(会員)

受講者 会員21名



各種講習会のご案内

平成26年度の講習会のご案内です。

I 技能講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
接遇	1	30	7月
筆耕	2	30	12月
刃物研ぎ	1	20	10月
黒松剪定	2	40	2月
雑木の剪定	1	40	2月
襖・障子張替	5	50	3月
安全衛生講習会座学	1	30	11月
安全衛生講習会実技	1	30	11月
刈払機メンテナンス	1	30	11月

II 福祉・家事援助サービス講習

講習会名	日数	募集人員	開催予定時期
調理実習	1	20	11月
介護講習	1	25	11月
清掃講習	1	30	11月

希望者は、事前に申し込みし
てください。日程等が決まり次第、
申込者だけに通知します。
(定員を超えた場合は、抽選と
なります)

(事務局 22・1722)



■平成25年度地区班会議が開催されました。

◆「交通安全教室」講話等

講師 いわき中央・東・南各警察署交通課担当警察官

◆地区班会議

一、班ごとに懇談

二、班長選出

三、その他(質疑応答)

なお、地区別出席率は(別表

1)・班長紹介は(別表2)

■地区別出席者数(別表1)

Table with 5 columns: 日程, 開催場所, 該当地区, 会員数, 出席者数, 出席率. Rows include dates from 3月4日 to 3月18日 and a total row.

※時間 午後1:30~午後3:30まで

■班長紹介(別表2)

平成26年4月1日現在

Table with 2 columns of class names and member details (氏名, 電話番号). Includes classes like 平1, 平2A, 平3, etc., and 小名浜, 勿来 classes.

■役職員の研修会議を実施しました。

当センターの役職員(理事長

以下15名)と川越市シルバー人

材センター(埼玉県)との研修

会議を去る2月27日(木)川越シル

バー人材センター会議室に於い

て実施致しました。

お互い、事業概要(事業実績

等)について、活発な意見交換

を行いながらコミュニケーション

を図りました。

大変意義のある研修会でした。

◆第5回いわきサンシャインマ

ラソンが中止になりました。

去る2月9日(日)に行われる予

定の第5回いわきサンシャイン

マラソン(主催:いわきサンシャ

インマラソン実行委員会)は、

降雪の為、中止となりました。

ボランティアとして参加を準

備された皆様、残念だったこと

と思います。

次回開催の参加をお願い致し

ます。

◆楽しかった一泊旅行(共助会)

2月20日~21日、冬の鶴ヶ城

と芦ノ牧温泉観劇の旅を会員49

名の参加のもと実施しました。

昨年同様参加費は一万円で一泊

四食に観劇付きで、割安な旅で

した。夜の大宴会では、それぞ

れ芸達者な会員が持込み衣装で

着飾り、プロにも負けず劣らず

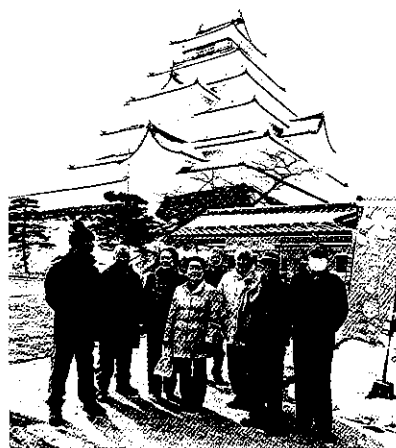
の歌や踊りで盛り上がり親睦を

図ることが出来ました。二日目

は10時から約3時間の観劇を昼

食を取りながら鑑賞してしまし

た。



計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

勿来4A班 木越 重男殿(三月)
小名浜1班 藁谷 健二殿(四月)

▶シルバーの未来を拓く…安全就業◀

カメラ 銀の汗ポ



〈川前公民館清掃業務〉

公民館内の清掃の他にグラウンドの清掃も行い、気持ちよく御利用いただけるよう心掛けて作業しています。
(赤塚ツヤ子 会員)



〈大工作业〉

お客様に喜んでいただき、良い仕事ができたと満足しています。
(長谷川達男 会員)



〈製品運送業務〉

毎日、いわきから田村市まで自動車用部品の運送業務を安全運転に心掛け、頑張っています。
(若月 満 会員)



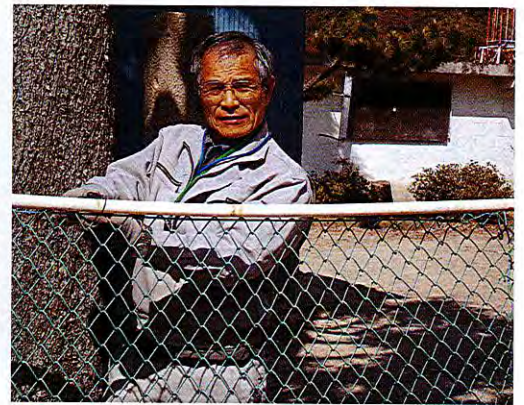
〈空地の除草作業〉

不法投棄のゴミが多い空地の除草作業ですが、きれいに仕上げるよう頑張っています。
(星・山名・小野 各会員)



〈家事援助サービス〉

お客様から「いつもきれいにありがとうございます」といってもらえることを励みに、毎日、室内清掃等に頑張っています。
(小石沢房子 会員)



〈平第五小学校用務業務〉

作業にあたっては、子供達の安心・安全、そして元気で過ごせるよう心掛け、楽しみながら頑張っています。
(齋藤 正弘 会員)

◆あとがき◆

新芽がみるみる黄緑に染まり、さわやかな風と時に初夏を思わせる光あふれる五月は、気持が内から外へと向っていきうです。連休の行楽地や街中の人込みは単に休みが続く、暇があるというだけではなく、どこかへ出かけたいた気分させる季節だからではないでしょうか。
あなたならどこへ？ 山歩き？ 旅行？ 家族での食事？ 買い物？ それとも……。それにしても四月からの消費税アップや何やらわからない値上げに内へ内へと落ち込みそうです。

今年、東京タワーには高さ333mにちなみ333匹のこのぼりが泳ぎ、そのテッペンには「鯉」ならぬ「さんま」が泳いでいます。

「がんばれ」の象徴として泳ぐさんまに逆に「一匹でもがんばって」とエールを送ります。

- 広報委員長 山本 禎子
- 広報委員 永山 重康
- 広報委員 影山 靖翁
- 広報委員 根本 文彦